

## 「大船渡ビジネスプランコンテスト 2021」の実施について

### 1 コンテストの目的

大船渡ビジネスプランコンテスト実行委員会では、ビジネスプランコンテストを通じて、起業や新たな事業展開に対する意欲の向上並びに潜在的なビジネスプランの発掘とその具現化を促進することにより、地域の活力創出の一助となることを目的として実施します。

### 2 部門及び対象者

#### (1) 部門及び対象者

部門		対象者
ドリーム部門	高校生	気仙管内 <sup>(※1)</sup> の高等学校に在学する者、又は対象者で構成するグループ
	大学生	次のいずれかに該当する者、又は対象者の属するグループ <ul style="list-style-type: none"> <li>・岩手県内の大学・短期大学・高等専門学校に在学する者</li> <li>・大船渡市と協定を締結している大学<sup>(※2)</sup>に在学する者</li> <li>・県外の大学に在学する気仙管内出身者</li> <li>・大船渡市内において、東日本大震災後の復興支援活動を展開している岩手県外の大学・短期大学・高等専門学校のゼミ、サークル又はボランティアグループ等に所属する者</li> </ul>
	一般	中学生を除く 15 歳以上の者、又は対象者で構成するグループ（住所要件なし）
ビジネス部門 <sup>(※3)</sup>		<ul style="list-style-type: none"> <li>○大船渡市内で起業・創業予定の者 <ul style="list-style-type: none"> <li>・最終審査から 1 年以内に起業・創業予定の者で、住所要件なし</li> </ul> </li> <li>○大船渡市内に事業所がある者<sup>(※4)</sup> <ul style="list-style-type: none"> <li>・既に事業化している者又は最終審査から 1 年以内に事業化着手予定の者</li> </ul> </li> </ul>

※1 大船渡市、陸前高田市、気仙郡住田町の 2 市 1 町

※2 北里大学、明治大学、立命館大学

※3 ビジネス部門は、納期の到来した住所地の市町村税を滞納していない者

※4 令和 3 年 10 月 31 日現在で、大船渡市内に事業所がある者

### 3 対象事業

- (1) ドリーム部門は、気仙管内の地域資源の活用や、地域課題への対応策等により、地域活性化につながるような多様なビジネスアイデアを対象とします。
- (2) ビジネス部門は、事業の実現により地域活性化に寄与するような、幅広い分野のビジネスプランを対象とし、業種や事業分野は問いません。

(既に事業化されているビジネスプランやコロナ禍における新たな日常にも対応した取組も含まれます。)

(参考例)

- ・地域の農林水産物を活用した新商品、革新的な技術やアイデアを活かした新製品などの「ものづくり」
- ・革新的なソフトやアプリ開発（オープンデータ活用等）などの「ITサービス」
- ・地域の課題をビジネスの手法を用いて解決する取り組み  
（まちづくり、環境、介護、福祉、観光、地域資源活用、農業、就業支援等）
- ・新たな商材や販売システムを活用した食料、衣料品、古物商、通信販売などの「小売販売」ほか

## 4 ビジネスプランの審査

### (1) 審査会

起業・経営に関する専門性を有する方やその助言・指導経験を有する方など、有識者で構成する「大船渡ビジネスプランコンテスト審査会」において審査します。

### (2) 審査方法

- ① 1次審査では、応募のあったビジネスプランについて、書類審査により「新規性・独自性」、「市場性」、「実現性・継続性」、「社会貢献性」、「国際性」等について審査し、1次審査通過者を選定します。
- ② 最終審査は、審査委員と一般参加者に対して、プレゼンテーションによるビジネスプランの発表を行っていただき、審査委員が①の審査内容に加え、「発表者の意欲」、「プレゼンテーション能力」について審査し、受賞者を選定します。

## 5 コンテストの表彰

審査会において、部門毎に「最優秀賞」、「優秀賞」、「奨励賞」を、全部門の中から「特別賞」を選定し、下記のとおり表彰するとともに、副賞を授与します。

表彰種／部門		副賞			
		ドリーム部門			ビジネス部門
		高校生	大学生	一般	
最優秀賞（1者程度）	賞状・トロフィー	10万円	10万円	10万円	30万円
優秀賞（1者程度）	賞状	5万円	5万円	5万円	15万円
奨励賞（1者程度）	賞状	3万円	3万円	3万円	10万円
特別賞（1者程度）	賞状	地域商品券2万円相当			

※ ビジネス部門において、起業事業化予定者が「最優秀賞」「優秀賞」「奨励賞」のいずれかを受賞した場合は、受賞後1年以内に、市内において起業又は事業化したことが確認できた後に賞金を授与します。ただし、特別賞はこの限りではありません。

※ 最終審査会出場者全員に、協賛企業賞を贈呈します。

## 6 スケジュール

- (1) 募集要項公表 令和3年7月9日（金）
- (2) 個別相談 令和3年7月20日（火）～10月29日（金）
- (3) 募集期間 令和3年8月2日（月）～11月1日（月）午後5時
- (4) 1次審査会 令和3年11月下旬
- (5) ブラッシュアップ  
（個別相談等） 令和3年12月上旬～令和4年1月中旬
- (6) 最終審査会 令和4年1月30日（日）

※ 上記事項について、新型コロナウイルス感染症対策として、消毒やマスクの着用を徹底するほか、オンラインの活用も検討します。

## 7 運営体制

- (1) 主催 **大船渡ビジネスプランコンテスト実行委員会**

（ 構成：大船渡市、大船渡商工会議所、国立大学法人岩手大学、  
岩手県沿岸広域振興局経営企画部大船渡地域振興センター、  
岩手県中小企業家同友会、一般社団法人大船渡青年会議所 ）

- (2) 協賛

さいとう製菓株式会社、株式会社マイヤ、橋爪商事株式会社、株式会社明和土木、大船渡湾冷凍水産加工業協同組合、太平洋セメント株式会社、株式会社アマタケ、株式会社佐賀組、株式会社菊池技研コンサルタント、酔仙酒造株式会社、株式会社高田自動車学校（順不同）

- (3) 後援

I B C岩手放送、一般社団法人東北ニュービジネス協議会、岩手県信用保証協会、岩手県中小企業団体中央会、岩手日報社、いわて未来づくり機構、NHK盛岡放送局、NPO 法人おおふなと市民活動センター、FM ねまらいん、大船渡市農業協同組合、株式会社岩手朝日テレビ、株式会社岩手銀行、株式会社北日本銀行、株式会社テレビ岩手、株式会社東海新報社、株式会社日本政策金融公庫一関支店、北里大学、気仙沼信用金庫、公益財団法人いわて産業振興センター、地方独立行政法人岩手県工業技術センター、東北銀行、東日本信用漁業協同組合連合会岩手支店、明治大学社会連携機構、めんこいテレビ、立命館大学（順不同）

「大船渡ビジネスプランコンテスト2021」の周知用ポスターについて

本コンテストの周知用ポスターは、県立大船渡高等学校美術部の協力により作成しました（3種類）。本件取り組みは、高校生の美術・デザインのスキル向上にも役立っています。



担当：商工港湾部産業政策室  
電話：0192-27-3111（内線 107）